

2024年は子どもの権利条約日本批准30年。
子どもの権利について学びあうフォーラムを11/9,10に東京で開催。参加申し込みを開始
～子どもメンバー発表、パネルディスカッション、約30の分科会。親子で楽しく学べる企画も用意～

子どもの権利条約は、1989年に国連で採択された子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約で、「生きる・育つ権利」、「差別の禁止」、「子どもの最善の利益」、「子どもの意見表明」の4つの一般原則があります。現在日本を含む196の国と地域が批准し、世界で最も広く受け入れられている人権条約です。

国内の子どもを取り巻く状況を知り、子どもの権利について広く理解促進のための場を創ることを目的に、第32回目となる「子どもの権利条約フォーラム2024」を、2024年11月9日、10日に東京・池袋・立教大学で開催します(共催:子どもの権利条約フォーラム2024in 東京 実行委員会、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)。9月27日より、フォーラムへの参加申し込みを開始します。

同権利について関心のある親子や、教育・行政関係者、NPOスタッフら、どなたでも参加でき、一部はオンラインでも参加可能です。

・フォーラムの申し込みはこちら:<https://www.savechildren.or.jp/tokyo-crc-forum/program/>



子どもの権利条約フォーラムは、条約の普及と、子どもの権利について関心を寄せる人々の意見交換、出会い、交流の場として1993年に始まりました。これまで、毎年11月20日の「世界子どもの日」(子どもの権利条約が採択された日)の前後に、東京、神奈川、福岡、群馬、青森、千葉など、全国各地で延べ31回開催されてきました。

2024年は、国連による子どもの権利条約採択から35年、条約の日本批准から30年という記念の年です。昨年2023年4月にはこども基本法が施行され、こども家庭庁も動き出すなど、今日本社会は、子どもの権利条約に掲げられた権利を実現できる社会づくりに向けて、本格的にその一歩を歩み出しています。

節目である本年、子どもとその保護者だけでなく、政策決定者や市民団体、教育関係者やメディアなど広く多くの方に向けて、フォーラムを開催します。これまで声を聴かれづらかった子どもたちの声を集め、社会に向けての発信も行います。

【子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京 開催概要】

- ◎開催日時:2024年11月9日(土曜日)13:00-17:30、10日(日曜日)10:30-17:30 *一部オンラインでの参加可能
- ◎場所:立教大学 池袋キャンパス (東京都豊島区西池袋3-34-1) 池袋駅西口より徒歩約7分
- ◎対象:どなたでも(子ども・若者、保護者、教育関係者、NPO/NGO、行政関係者など)
- ◎費用:無料(分科会は一部有料)
- ◎テーマ:いっしょに学ぼう! つくろう! 広げよう! ~ひとりひとりの「声」が迷子にならないように~
- ◎主催:広げよう! 子どもの権利条約キャンペーン 子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京実行委員会、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- ◎後援:こども家庭庁、東京都、豊島区、豊島区教育委員会

【フォーラム内容】

次のセッションをはじめ多数のプログラムが予定されています。

また会場内には出張プレーパークを用意。

子どもにとって大切な権利の一つ、「遊ぶ権利」。自由な遊びを通してありのままの自分を出せるような、子どもが主役の遊び場「プレーパーク」。その雰囲気味わえる遊び場が、9日は、「みちあそび！」10日は、「ダンボールでつくってあそぼう！」をテーマに、立教大学・西池袋公園に出現します！



11月9日(土)13:00-16:30

「みちあそび！」

昔遊びに、木育おもちゃ、ボールころころ！のんびりゆったり遊べます！

会場：立教大学池袋キャンパス 9号館受付横ピロティ(雨天の場合は会場が14号館D502に変更になります)

協力：豊島子どもWAKUWAKUネットワーク 他

※9日のプレーパークへの参加には、フォーラムへの申込みが必要です。



11月10日(日)11:00-16:00

「ダンボールでつくってあそぼう！」

ダンボールを切ったり、貼ったり！思いつくまま、自由に作りたいものを作ろう！

会場：西池袋公園(雨天の場合は会場が14号館D502に変更になります)

共催：豊島区・子どもの権利条約フォーラム2024 in 東京

全体会(11月9日、10日)

- ・こども家庭庁 渡辺由美子長官ご挨拶
- ・子どもメンバー企画：「とどけ、わたしたちのリアル!ひろがれ、わたしたちのアクション!」(運営：フリー・ザ・チルドレン・ジャパン)
- ・パネルディスカッション：「ひとりひとりの『声』が 迷子にならないように、私たちができること」

ファシリテーター：

文教大学人間科学部准教授 青山 鉄兵 氏

登壇者：

こども家庭庁 長官官房参事官(総合政策担当)付少子化対策企画官 中原 茂仁 氏

世田谷区副区長 中村 哲也 氏

特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク 理事長 栗林 知絵子 氏

特定非営利活動法人サンカクシャ 代表理事 荒井 佑介 氏

児童精神科医・子どもの虐待防止センター・国立成育医療研究センター 山口 有紗 氏

・子どもたちによる団体活動発表会

・子どもたちによる活動発表会 など

分科会(11月10日)

- ・子どもの権利条約や子どもの参画、学ぶ権利などについて約15の分科会を予定
- ・安心して生きる権利、アドボカシー /子どもの意見表明などについて約15の分科会を予定

詳細は公式サイトでご確認ください。 <https://www.savechildren.or.jp/tokyo-crc-forum/program/>

【参加方法】

参加を希望される方は、以下のフォームから申し込みください。

<https://www.savechildren.or.jp/tokyo-crc-forum/program/>

【フォーラム詳細】

公式サイト、SNS にて随時更新します。

・子どもの権利条約フォーラム 2024 in 東京 公式サイト: <https://www.savechildren.or.jp/tokyo-crc-forum/>

・Instagram: <https://www.instagram.com/kodomonokenri2024tokyo/>

・Facebook: <https://www.facebook.com/profile.php?id=61561568070264>

◎子どもたちが抱えるモヤモヤ「こどもモヤ」を募集。社会へ届けます

東京フォーラム実行委員会では、子どもたちの声を知り、受け止め、考えるために、子どもたちが日々感じている「なんか嫌だな」、「なんかおかしいな」などの「モヤモヤ」を募集します。

集まったモヤモヤは、フォーラム会場や1日目のパネルディスカッション、フォーラムウェブサイトやSNSなどを通じて、たくさんの大人たちへ、そして社会へ届けていきます。

・こどもモヤ募集フォーム: <https://bit.ly/4d5C0E2>

<子どもの権利条約フォーラム 2024 in 東京 実行委員会>

実行委員長

・子どもの権利条約ネットワーク事務局長 林大介

・公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン事務局長 高井明子

副実行委員長

・特定非営利活動法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク理事長 栗林知絵子

実行委員

・28 団体、個人

<https://www.savechildren.or.jp/tokyo-crc-forum/introduction/>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

子どもの権利条約フォーラム 2024 in 東京 事務局

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 広報室

TEL: 03-6859-0011 E-mail: japan.press@savethechildren.org